科目区分	専門教育科目	科目名	公衆衛生学	科目コード	18L620	担当者	和泉　喬
対象学生	ビジネス・医療秘書コース 1年生	学期区分	前期	単位数	2	担当形態	単独

科目	施行規則に定める科目区分又は事項等	卒業要件	選択
		免許・資格要件	医療管理秘書士必修、病歴記録管理士必修、社会福祉主事任用資格

科目の主題	学修成果との関連（大◎、中○、小△）					
疾病の発生要因の解明や現状・対策について理解する	1．「尽心」誠実な人柄と人間力		2．「創造」高度な知性と創造力		3．「実践」明確な意思と実践力	
科目の到達目標	①誠実性・真摯性	②多様性・協働性	③知識・技能	④思考・表現・創造・判断力	⑤主体性・実行力・自立性	⑥就業力・貢献力
1．健康の概念と疾病予防の考え方を理解する。						
2．社会や環境の変化が健康に与える影響を理解する。						
3．						
4．	○		○	◎		○
5．						

授業方法	成績評価の方法と割合
必要に応じてプリントを使用し、板書をしながら講義形式で行なう。	定期試験（100%）

準備学修	課題等への対応
環境問題や社会の出来事に日頃から関心を持っておいて欲しい 生活と健康について関心を持って欲しい（約1時間）	学務システムにおいて、成績は発表する

授業計画	
第1回	公衆衛生学概論、健康の考え方。公衆衛生学の課題
第2回	保健統計の基本概念、比率、普通率、特殊化率、標準化率。人口学と人口統計。
第3回	人口動態と人口静態。出生に関わる統計。出生率、合計特殊出生率など
第4回	死亡に関わる統計。死亡率、死因別死亡率。標準化死亡率、生命表、平均寿命
第5回	疫学概論。疫学の考え方と研究方法。記述疫学。健康情報とは、既存資料
第6回	分析疫学：症例対照研究、オッズ比
第7回	分析疫学：コホート研究、相対危険度、介入研究
第8回	感染症の疫学。流行の三大要因。感染症の最近の動向、予防接種
第9回	生活習慣病の疫学、ガンの疫学
第10回	循環器疾患の疫学、メタボリックシンドローム
第11回	生涯を通じての健康管理。母子保健統計と母子保健活動、学校保健
第12回	産業保健：職場における健康管理。業務上疾病と職業病
第13回	環境と健康、環境の概念、空気と大気汚染、騒音・振動
第14回	水と水質汚濁、廃棄物処理
第15回	公害、地球環境問題
試験	定期試験を実施する

教科書	シンプル衛生公衆衛生学：鈴木症亮編：南江堂	受講生へのメッセージ	ライフステージごとに健康問題があり、それに対する対策が取られています。基本的な健康指標やその対策を学んでください。
参考書等	なし		